

令和4年度事業報告

1 概要

わが国の総人口（2022年9月15日現在推計）は、前年に比べ82万人減少している一方、65歳以上の高齢者人口は、3,627万人と、前年（3621万人）に比べ6万人増加し、過去最高となりました。総人口に占める割合は29.1%と、前年（28.8%）に比べ0.3ポイント上昇し、過去最高となりました。

令和4年度もコロナ禍ではありましたが「第2次会員100万人達成計画」の見直し案に基づき、「会員拡大」に取り組んでまいりました。コロナウイルス感染拡大は日を追うごとに縮小し、様々なイベントや会議が開催できるようになりました。しかしながら、一旦減少した会員数の回復は容易ではなく、コロナ前の令和元年度末の数値には届いていません。マスメディアによる広報活動による会員募集は引き続き実施するとともに、新たにハローワークでの出張説明会も開始しました。また、退会抑制策として、夫婦会員、サポート会員の会費割引制度を創設しました。

コロナ感染拡大が下火になるとともに、地域経済活動にもよい影響を与え、当センターの契約金額も上昇傾向にあります。

その結果、会員数につきましては、目標会員数の1,316人に対して1,233人となり、目標値には大きく届きませんでした。年度当初の会員数1,231人に比べて僅かに増加しました。

また、事業実績では、請負・委任事業は前年度に比べ、15,827,359円の増額となりました。派遣事業につきましても1,349,209円の増額となりました。よって、請負・委任事業と派遣事業の合算契約金額は549,138,269円となり、前年度に比べ3.2%の増加となりました。

安全就業につきましては、傷害事故は4件、賠償事故は9件発生しており、前年に比べ減少しているとは言えない状況です。

安全就業はシルバー人材センター事業の基本であり、全会員が「安全はすべてに優先する」を強く自覚し、今まで以上に、会員と安全衛生委員会、安全就業推進員が一体となって、傷害事故及び賠償事故撲滅を目指し、より一層積極的に取り組む必要があります。

2 事務事業の実施状況

(1) 会員の動向

令和4年度末の会員数は、前年度に比べ2人増員の1,233人となりました。

この内訳は、163人の方が新たに入会されましたが、退会された方が161人となっています。そのなかで会員の紹介により24人の入会者がありました。

「広報うべ」への入会説明会の案内や「サンデージョブ」への会員募集広告の掲載及びFMきららのCM放送などPR活動を実施しました。また、ハローワークでの出張説明会を月2回のペースで実施しました。また、退会抑制策として実施した夫婦会員は104人(52組)、サポート会員は46人でした。

一人でも多くの方が入会され、就業の場を通じて地域社会への貢献と、自らの健康づくりや生きがいの充実を求めていると考えています。

(2) 事業実績

令和4年度の請負・委託事業と派遣事業を合わせた受注件数は4,792件、契約金額は前年度に比べ3.2%増の549,138,269円となりました。また、就業実人員は943人、就業延べ人員は97,268人となり、就業率につきましては76.5%となりました。

契約金額につきましては、昨年度を上回り、コロナ禍前の令和元年度の96%まで回復しました。

なお、会員の紹介により3件の新規就業獲得がありました。

(3) 普及啓発活動

地域社会に広くご理解とご支援を得るため、会員による就業先での就業開拓や会員募集の普及啓発に努めました。今年度からコロナの影響が下火になったことから地域班による清掃作業等のボランティア活動を再開し150人と大勢の参加を頂きました。

今後も会員の増強と就業機会の拡大を図るため、会員の口コミによる入会勧誘や就業先での業務紹介など、会員、役員、職員が積極的な普及啓発活動を推進する必要があります。

(4) 安全就業の確保

傷害事故の発生件数は昨年度より 6 件減少し、4 件発生しています。発生状況は就業中が 3 件、就業途上が 1 件となっています。また、賠償事故は昨年度より 4 件増加し、9 件発生しています。賠償事故は機械除草中の飛び石による自動車や家屋のガラス破損事故です。

毎月、安全衛生委員会による就業先への安全パトロールを実施しているところですが、会員一人ひとりが細心の注意と自覚をもって、作業の安全第一を心がけるようお願いするものです。

(5) 会員組織活動の状況

センター事業の運営に多くの会員の意見や要望を反映させるため、12 地域で組織されている地域班で会議を再開しました。

また、職群班は技術向上と班員相互の親睦を図るため、役員会議や講習会が開催するとともに、職群班の総会も開催されました。

(6) 会員の福利厚生

「会員のつどい」や「親睦旅行」は中止しました。